

津山工業高校 PTA新聞

アカンサス

Tsuyama Technical High School 2021.03 第27号

至誠行
貫

卒業生へのメッセージ PTA会長 清水 誠治

津山工業高校での3年間の学校生活はいかだったでしょうか。

3年間の思い出を振り返ってみたいと思います。不安と楽しみが入り混じった入学式。初めて行う専門科の実習作業。友達との出会い。部活動。峰南祭(体育の部・文化の部)。修学旅行。コロナ禍による制限された最後の1年。3年間があつたという間に過ぎ去ったのではないかと思います。

一生のうちたったの3年間ですが、一生のうちで、もっとも思い出に残る3年間の時間を過ごされたのではないかと思います。4月からは就職・大学・専門学校へとそれぞれ進み道は違いますが、階段を一步一步時間はかかってもいいので登って行つてほしい。【継続は力なり】【一生努力】【やればできる】

また社会に出れば悩むことも沢山あると思います。そんな時には初心を思い出してください。また津山工業の同級生に相談してみてください。勇気が湧いてくると思います。

社会人になれば結果を求められます。しかし、結果が全てではありません。一番大事なことは結果にたどり着くまでの過程が最も重要なことだと思っています。失敗は「チャンス」です。

【小さなことから「ツツツ」】

ダメだと思ったときに少しだけ頑張ってみてください。その少しの頑張りがいつしかどんな山でも越えていける「力」になるはずです。

私も平成9年、津山工業高校、機械科卒です。卒業して24年が経ちますが津山工業出身者の誇りをもって仕事に励んでいます。

卒業生も校訓である『至誠貫行』(清い心で粘り強く社会の為に貢献する)を忘れずにこれからの人生100年時代を支えていってください。

卒業生へ最後のお願いです。

3年間を支えてくれた家族に感謝してください。恥ずかしいでしょうが「ありがとう」と伝えてください。

卒業生の皆さん卒業おめでとうございいます。

コロナ禍に思う

校長 山口 徹尚

皆さんにとって、この1年はどのような年だったでしょうか。世界中が新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。皆さんにとっても同様だったと思います。楽しみにしていた行事や大会が中止になったり、内容が変更となったものも多かったのではないのでしょうか。

予定していたことができないことは大変残念なことですが、残念がついているばかりでは進歩がありません。今の状況で何ができるのかを検討したり、目標を上手に変更したり、といったことができているでしょうか。

ものの見方を変える、別の方向から考えてみる、そのような思考の態度や習慣が、皆さんの人生を、充実したより豊かなものに変えてくれるように思います。

先行きが不透明なこの時代だからこそ、現状を受け入れ、前向きに捉えることに是非取り組んでいきましょう。

3年生表彰者

2月26日の表彰式で表彰された生徒を紹介します。

◎学校賞

学業成績優秀者賞

機械科 杉本 玲音 土木科 酒井 玲哉
デザイン科 福田 桃加 ロボット電気科 三村 幸輝

3力年皆勤

土木科 竹内 悠清 石井 温人 井堀 弘晶
工業化学科 中力 瑞穂 萬代 晴斗 山本 翔太
デザイン科 井口 諒 阿部 帆の香 後藤 秀太
ロボット電気科 高見 俊貴 田中 悠大 福島 夢斗 大空

◎外部表彰

専門高等学校校御下賜金記念優良卒業生

岡山県産業教育振興会特別表彰

工業化学科 山本 晃輔

岡山県産業教育振興会会長表彰(各科1名)

建築科 杉本 玲音 土木科 井堀 弘晶
機械科 杉崎 祐紀 工業化学科 大谷 祥
デザイン科 矢山 明梨 工業化学科 西村 祥

岡山県職業教育技術顕彰

土木科 石井 温大 大塚 一史 清水 勇輝 杉本 玲音
建築科 柴田 修宏 井上 尋一 河本 大翔 酒井 玲哉
工業化学科 矢津田 陸 山下 悠太 竹内 佑允 道上 永吉
デザイン科 山本 晃輔 小島 愛実 福田 桃加 藤原 夕芽
ロボット電気科 川崎 沙綾 井口 諒 難波 大樹 三谷 康稀

ジュニアマイスター顕彰ゴールド

機械科 赤坂 和哉 白根 一巨 土居 聖和 清水 奏太
工業化学科 後藤 秀太 白根 一巨 山本 晃輔 中力 瑞穂
ロボット電気科 赤坂 和哉 白根 一巨 山本 晃輔 中力 瑞穂

◎その他の外部表彰

専門科関係

日本建築学会中国支部建築学科優秀卒業生表彰 建築科 片田 美有
日本土木学会中国支部優秀卒業生表彰 建築科 大塚 一史
日本土木学会中国支部優秀卒業生表彰 土木科 石井 温大
日本土木学会中国支部優秀卒業生表彰 工業化学科 大松 瑞希
日本土木学会中国支部優秀卒業生表彰 工業化学科 白根 一巨
全国高等学校中四国支部優秀卒業生表彰 工業化学科 大松 瑞希
全国高等学校中四国支部優秀卒業生表彰 工業化学科 白根 一巨
電気・情報関連学科卒業生表彰 電気科 三村 幸輝
全国電子機械教育研究会生徒表彰 ロボット電気科 植木 智哉
部活動関係

岡山県高等学校体育連盟優秀選手(スキー競技) スキー部 高見 俊貴
岡山県高等学校体育連盟弓道専門部部長表彰 弓道部 垂井 杏叶夢

プログ画像で見る津工令和2年度

4月 11日 入学式

6月 3日 学校再開

7月 29日 四校連携講座

8月 7日 1学期終業式

9月 26日 PTA奉仕活動

10月 10日 オープンスクール

11月 1日 新人戦各部活躍

12月 12日 峰南祭 体育の部

1月 13日 峰南祭 文化の部

2月 24日 吹奏楽定期演奏会

3月 30日 デザイン科紹介展

4月 14日 ICT教員研修

5月 20日 臨時休校始まる

6月 11日 代替大会各部参加

7月 7日 防災避難訓練

8月 13日 吹奏楽定期演奏会

9月 26日 PTA奉仕活動

10月 10日 オープンスクール

11月 1日 新人戦各部活躍

12月 12日 峰南祭 体育の部

1月 13日 峰南祭 文化の部

2月 24日 吹奏楽定期演奏会

3月 30日 デザイン科紹介展

3年生

卒業生へ贈る言葉

みなさんの良く知っている偉人にマハトマ・ガンジーがいます。彼は20世紀インドにおいて、人間の良心を信じ非暴力・不服従の信条による行動で、インドを独立に導いた人です。そんな彼は、人間を勇気づけるかのような愛情に満ちた言葉を残しています。何かあるごとに思い出してみると、ふっと心にしみてくる言葉でもあります。

- ・立ち上がっては倒れ、立ち上がっては倒れ、その足もとはおぼつかないかもしれない。けれども、立ち上がったことは一生忘れることのない記憶となる。
- ・目的を見つければ、手段はあとからついてくる。
- ・明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学べ。
- ・運命はわたしたちがつくるものである。今からでも遅くない、今をどう生きるかで未来が決まる。
- ・きっぱりと心の底から発した「いいえ」という言葉は、単に相手に合わせてましてや面倒を避けるためについで言ってしまった「はい」に比べたら、はるかに価値のある言葉である。
- ・弱い人ほど相手を許すことができない。許すことは強い人の証だ。

建築科

① 3年間、仲間と過ごし
② 贈る言葉(担任より)

① 高校3年間このクラスで良かったというのが実直な感想です。時にふざけが過ぎて、先生方に叱られることが多々ありましたが、今では良い思い出になっています。

② 私たちのクラスは就職・進学が半々で、それぞれ目指すところが違いましたが、それぞれが周りに気を遣い、3年次は落ち着いた環境で生活することができました。それではみんなーおじさん、おばさんになっても建築科魂は忘れずにいきましょーI see you!

③ 3年間で大きく成長する君たちの姿を間近で見られて幸せでした。これから社会に飛び立つ君たちに以下の言葉をプレゼントします。

○ 日常の五戒

「はい」という素直な心
「ありがとう」という感謝の心
「すみません」という反省の心
「おかげさまで」という謙虚な心
「わたしがします」という奉仕の心

卒業おめでとう！また遊びにこい！



土木科

① 私は、入学当初はクラスメイトとなかなか話することができなかったけど、峰南祭などの学校行事、部活動を通して仲良くなっていきました。2年生では修学旅行や文化祭ステージ発表で大きく盛り上がり、最高の思い出ができました。3年生となり、進路活動が本格化する中、多くの先生方やクラスメイトにお世話になりました。特に面接練習では友達同士で繰り返し

機械科

① この3年間はとても充実した学校生活でした。授業中は体操服のまま水泳したり、廃材でキックボードを作って遊びました。校外学習でやらしたこと、誰かが壁に落書きをして怒られていたことも、今では良い思い出です。たくさんの楽しい思い出を作ることができました。先生方にもM3のみんなにも心から感謝を伝え



② 津山工業で過ごした日々はどんな変化があったのでしょうか。土木という仕事は人と人が繋がりが大きなものを造ります。1人の力ではできないことを協力し、成し遂げる産業だと思っています。近年友人同士の付き合い方など、ネットを介し、いつでも繋がることができる便利な時代となった結果、中身は薄く、もろいものに感じます。義理や人情といった一昔前の考えは希薄で古い考えでしょうが、建設業に関わる人として受けた恩を倍にして別の誰かに繋げていってほしいと思います。卒業おめでとう！



工業化学科

① 3年間、仲間と過ごし感じた事はたくさんあります。工業化学3年生はとも賑やかで毎日がお祭りのようでした。私は3年間室長を務めましたが、まとめるのもとても大変で、先生方にも数えきれないほど怒られたと思います。このようなクラスですが良い所もいっぱいあります。

それは峰南祭での団結力です。一人一人が最高のものを、最高の思い出をつくらうと全力で取り組みます。私は3年間このクラスで良かったです。一人一人の能力がとても高く将来きっと活躍できると



② 我田引水(がでんいんすい) 自分だけに都合のいいような言動をとったり、ものごとを行うこと。

厚顔無恥(こうがんむち) さわめて厚かましく、恥知らずなさま。他人の迷惑などは一切がまわず図々しく自分の都合だけを考え、主義主張を押し進める態度。

このような△△野郎になるなと言いつけて1年が過ぎました。学年目標にもあった側隠之心(そくいんしん)のころから相手を感じやったり、同情する心。そして、クラス目標として挙げた爽やかな笑顔と挨拶で、常識ある大人として自立し、全員卒業。

ナイスガイ ナイスガールになれたでしょうか。

全員卒業達成おめでとう。今後もイカスやつ目指してガンバ。

デザイン科

① 3年間仲間と過ごす中で人数は減ってしまいましたが、私たちは絆を深め、多くの思い出をつくりました。今年はコロナ禍で、学校生活も大変変わりして苦しかった面もありましたが、例年とは違う形式で峰南祭も実施され、クラスで協力して楽しみながら成功させることができました。

課題研究を披露するアルネ展も、一旦は中止になりましたが1月に開催され、1年間の皆の頑張りを発揮できる場を設けていただけでとてもよかったと思います。

② 卒業おめでとう！高校生活が終わり、旅立ちの春です。自分の人生を愛おしみ、他人の人生を尊重する。感謝の思いを持ち「出会い」を大切に。そして時には(めんどくさい)方の道を選んで欲しいと思います。皆さんの将来に幸多からんことを祈ります。



ロボット電気科

① 高校生活3年間で仲間と過ごして思ったことは、大切な仲間だったということです。

入学したての頃は、話しかけに

② 卒業おめでとう。ロボット電気科第1期生として、入学以来、先輩もいない中、いろいろなプレッシャーがありながら勉強、部活動、学校行事とよく頑張ってくれました。みんなの背中を見て、後輩たちも安心して学校生活を送り、将来に向けて頑張ってくれました。いよいよ、新しい環境での生活が始まります。3年間で培った力を発揮して、活躍されることを期待しています。



2年生

学年主任 杉山 展雄 令和2年度を 振り返って

今年度は、新型コロナウイルスによりピンチの連続でした。まだまだ、この先は不透明で日本のみならず世界的に混雑とじています。しかし、このような状況の中で、生徒諸君の懸命に頑張っている姿を後押しできる私たち教員は幸せだと思っています。我が学年は1年生の時と同様に「水滴石穿（すいてきせきせん）」を学年目標として学校生活を楽しみました。この学年目標は、「わずかな力でも積み重なると、とても大きな力となる」という意味ですから的を射た目標だと思っています。新型コロナウイルスという重石に高校生活最後の学年である来年度も苦難の多いことになるかもしれませんが、この学年目標の基にコツコツと努力を続けて、必ずや納得のいく進路決定を実現してください。我が学年は、3つのプロジェクトを掲げて走っていますね。「国公立大学・難関私立」「公務員・準公務員」「学力向上」という区分けで来年度も生徒の努力の後押しをして行く予定です。生徒諸君の益々の飛躍を期待しております。

建築科

- ① 令和2年度を振り返って
② クラスの生徒たちへ（担任より）



① 今年度は、大した理由もなく室長を務めることになり、思いがけず仕事が増えた1年でした。しかし、それによって普段話さない人とも会話ができるようになり、少し自己主張ができるようになったと思います。

また、峰南祭では、各班がそれぞれの目標に向かって団結して取り組むことができた。時間をかなりかけただけあって、満足いく作品ができ、良い思い出になりました。来年度は、少しでも人と人の交流が増えてほしいと思います。

② 今年度は、コロナウイルスの影響で、生活が大きく変化し、さらに進路選択の時期が一刻と迫り、焦りを感じながら生活を送ったのではないかと思います。1年間お疲れ様でした。

来年度はついに将来につながる大きな選択を余儀なくされます。その選択が将来の自分を創り上げることになると思います。皆さんが納得いく進路を選択できるよう応援しています。

土木科

① 今年度は、コロナ禍の影響で体育の部の代わりに球技大会が行われ、C2は三種目全部で優勝することができました。これが、クラスの仲間と頑張った1年の思い出です。この1年間、室長としてクラスを振り返ると、皆が助け合い、何事にも協力的に取り組んでいる

機械科

① 今年度の僕達のスタートは良いものではありませんでした。年明けから世界各地で蔓延した新型コロナウイルスの影響で長い休校期間になり、家で課題をこなす日々でした。生徒達は家から出ることができず友達とも会えず、寂しい思いをした人もいたと思います。これから大変な時期がまだ続く



② 高校生活2年目が終わろうとしています。『学ぶということ』は生き方が変わるといふこと、という話をしましたが、皆さんは高校生活でどんなことを学んだのでしょうか。何ができたようになったのか、そして今の自分には何が足りていないのか、振り返ってみましょう。これから自分がすべきことが見えてくるはずですよ。

土木科2年生は、この3学期を『3年生0学期』と考えて学校生活を送ってこれていること、と思います。今何をすべきか、その選択の積み重ねが未来の自分をつくっていくことを意識し、3年生になる準備を整えておきましょう。皆さんの飛躍をこれからも期待しています。

工業化学科

① 令和2年度を振り返ると、とても内容の濃い1年になったのではないかと感じています。学習面に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、1学期前半は学校に行くことができない期間がありました。夏休みを大幅に削って授業を受けたりすることができず、学校行事では感染予防の観点から峰南祭が縮小実施されましたが、クラスのみならず一生懸命取り組み楽しく思い出となりました。来年度は最高学年となるので後輩のお手本となり、また自らの進路実現に向けて引き締めていきたいと考えています。

② 今年度はコロナ禍で、昨年度同様の学校生活を送ることができずストレスの多い1年間だったのではないかと思います。その中でも勉強や部活動、学校行事に前向きに取り組む姿勢に私自身も勇気づけられ日々の指導のエネルギーをもらったような気がします。来年度は3年生、最後の1年間です。



デザイン科

まず、自らの確かな進路実現に向けて猪突猛進してもらいたいと思っています。私も最大限サポートさせていただきます。



① 今年1年度を振り返って、修学旅行や校外学習など、本来当たり前に行っていたことが当たり前にできないうちだったと思います。その中でも、峰南祭は例年とは違った形ですが開催することができ、D2の皆と仲を深めることができたと思います。皆と楽しく笑ったりするのは残り1年と考えると、とてもさみしさを感じます。ですが、残り少ない期間をみんなと共有し、ともに助け合って、楽しかったなと思える高校生活にしていきたいと思っています。

② 1年間お疲れ様でした。今年度は、コロナウイルスの影響で、生活や環境が大きく変化した1年でした。なれない新しい生活様式のなかでの行事や勉強など大変だったと思います。

来年度は最高学年です。さらに成長すべきところや伸びしろがたくさんあります。1年後のみなさんが「自分は成長した」と思えるように支援していきたいと思っています。来年度、進路実現、課題研究など全力で取り組み悔いのない1年にしてください。

ロボット電気科

① 今年度を振り返ると、大変な1年だったと思います。2年生になって早々に新型コロナウイルスにより多くの行事が縮小という形で

な中での私たちの1番の思い出は峰南祭文化の部です。クラスの出し物としてロボットコース、電気コースに分かれてものづくりをしました。各コース全員が協力しながらとても良い作品ができました。3年生でもクラス一丸となつて勉強、部活、ものづくりに励んでいきたいです。

② 今までとは違う、とにかく大変という1年ではなかったかと思えます。

休校、夏休み期間の授業、部活動の試合の中止や延期等いつもの1年間とは違う動きの中で疲れたながらもよく頑張ったと思います。来年度は3年生です。今年の3年生の努力する姿が学んだことを活かして、自分の進路をぜひ実現してほしいと思います。



1年生

学年主任 安東 一芳 卒業生に 送る言葉

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。入学以来、勉学、部活動、その他の諸行事に積極的に励み、めでたく卒業の日を迎えられたことを心より祝福いたします。これからの進路は、各自それぞれに異なりますが、どこにいても、何をしていても、思いやりの心を忘れることなく、頑張ってください。どうか豊かで潤いのある人生を送ってください。皆さんの前途に幸多からんことを心よりお祈りしています。

建築科

① 令和2年度を振り返って
② クラスの生徒たちへ（担任より）



① コロナ休みから始まり不安に思うこともありましたが、私たちはA1らしく、明るく元気に乗り越えることができました。球技大会ではA1の運動神経の良さを發揮し、上位を独占しました。1学期の授業では、先生に怒られることばかりでしたが、最近はこのクラスはノートとキレイにとれていて、集中して授業を受けることができていると思います。40人全員で卒業するために、A1はこれからも仲間と頑張っていきたいです。

② 「女子が男子より多い建築科」という津山工業の歴史初めの状況と向き合う日がやって来た。コロナ禍の入学後、すぐに臨時休校になった。友だち同士もつと関わって仲良くなつて、喧嘩して、仲直りして、することがいっぱいある大切な時期。案の定、たくさんのトラブル発生。でも、このクラスは、踏ん張った。自分の思うとおりにはいかないよ。『理不尽をどれだけ経験するかが大切。』こんなことを言い続けようと思うA1・LOVEな担任です。保護者皆様のご協力に感謝し、お礼申し上げます。

土木科

① 私たちが入学して10日ほどで、新型コロナウイルスにより約2カ月の間、臨時休校となりました。みんな最初は、打ち解けてない感じでした。しかし、すこしずつ日にちがたつていくと静かだったク



ラスが、活気あふれる、みんなが元気なクラスへ変わっていきまし。時に元気がありすぎて先生方に迷惑をかけてしまうこともあり。しかし、この元気を行事ごとなどに活かすことができればきっと大きな武器になると思います。来年は「けじめをつけてメリハリのある生活を送ることができるよう」にクラス全体で協力をして頑張っていきたいと思っています。

② 今年は新型コロナウイルスの影響もあり、約2カ月遅れでのスタートとなりました。はじめは同じ中学校の友達とばかりいたみんなも次第にクラスみんなと話をできるようになってくると大変うれしく感じています。高校生活1年間で終わりと2年です。進路の話も時折しますが、本当にあつたという間にその瞬間がやってきます。そしてこの進路実現に向けてはクラスのチームワークが大変重要です。互いを思いやり、また高め合いながら最高のクラスとなれるようにこれからも努力していきます。

機械科



① 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で色々な制限がかかった1年でした。クラス全員で1つのことに取り組み行事が少なく、学校行事でコミュニケーションを取り合う機会もほとんどありませんでした。

工業化学科



① 今年は大変な1年だった。コロナウイルスの影響が強い時期のスタートで入学式後には緊急事態宣言があり学校が休みになったので、そんな中でも登校日が1番楽しかったです。少しの時間だったけど、友達と会うことはとても楽しかったです。そして、学校が始まるととても楽しい学校生活が送れました。高校の勉強は難しく苦戦したけど、友人に教えてもらいながら楽しく過ごしています。コロナウイルスの影響がなく、マスクを外し、最高の高校生活がみんなと送れるようになってほしいです。

② 工業化学1年生の担任として、入学式で初めて顔合わせをしたけども登校禁止となり、通常の学校生活がスタートできませんでした。

デザイン科



① 私たちの1年間を振り返ると、コロナ禍の中、自分たちが思い描いていた高校生活ではなかったけれど、楽しく思い出が詰まった1年間を過ごすことができました。その中でも初めての峰南祭では、今まで話をしなかったクラスの人たちと関わる機会ができた。仲を深めることができた。初めてのことで不安もたくさんありましたが、夜遅くまで残って準備をし、みんなで協力して活動したことでクラスの絆が深まりとてもいい時間を過ごすことができました。これからもD1みんなと楽しい思い出をつくっていきたいと思っています。

② 4月、緊張した40人のD1のみんなと緊張した担任2人でスタートした高校生活は、あつという間に休校になり、緊張もほぐれぬままに1学期が終わったように思います。今思うと、あの新鮮さも悪くなかったなと思う。2学期に入り、やっとD1らしさを醸し出しつつあったクラスは峰南祭という高校ライフを代表するイベント

た。心配や不安など色んな気持ちを皆抱えていたと思います。学校が再開したけども、スタートが遅れ、全然知らない人ばかりで大変だったと思います。普通の学校生活に戻るために必死でした。そんな中、今年度もあと少しで終わりの新しい年度になります。生徒は今回の経験を、対応力が付き、強く成長できたのではないかと思います。これからどんな状況になるかわかりませんが、クラスで一致団結して頑張りたいと思います。

ロボット電気科



① 今年度はコロナ禍で家庭学習が増えるなど学校行事が変更になった1年でした。クラス内でコミュニケーションを取り合う機会もなく、1学期はあつという間に過ぎました。2学期以降は徐々にクラス全体の雰囲気は良くなり、仲が良くクラスになりました。勉強や部活動、資格取得など初めてのことが多く、最初は苦戦しましたが、友達と助け合い乗り越えられた1年でした。来年はコロナ禍による規制がなくなつて、更に充実した学校生活を送りたいです。

② 今年のR1は、当初は口数が少なく大人しい生徒ばかりという印象でしたが、現在では明るい雰囲気の良いクラスになったと感じています。クラス目標は、「勉強・部活動・資格取得に積極的に取り組む」という内容でした。1年間を振り返るとコロナ禍の影響はありましたが、多くの生徒が取り組んでくれたと感じています。しかし、やればできるのに目標に取り組みない生徒もいました。是非、来年度は自身の力を発揮して悔いがないように様々なことに取り組んで欲しいです。皆さんの活躍に期待しています。

科長 より

建築科

石田 利夫

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうござい
ます。

今年度は「新型コロナウイルス」で大きく
揺れ動く一年となつて
しまいました。新しい
生活様式を求められ窮
屈な一年だったかもし
れませんが、「人との関
わり」をしっかりと考
えることのできる人になれたと思います。これからの時代を生きる君たちはこれまで以上に、人への責任感を持つこと、人を尊重する生活が求められます。他者への感謝を忘
れず素晴らしい人生を歩んでください。



土木科

中川 賀裕

卒業生の皆さん、
ご卒業おめでとう
ございます。

今年度はコロナ禍
で今までとは違
う1年となりました。
3年生はただ
でさえ忙しい夏が
さらに大変になり
ましたが、今にな
ると、社会人にな
るうえで逆に良い
経験になったのでは
と思います。



卒業する皆さんは今後、責任を背負って
毎日仕事に取り組むこととなります。
「ケ・セラ・セラ(なるようになるさ)」
とポジティブに、そして楽しくこれからを
過ごしていってほしいと思います。

機械科

下野 優児

機械科3年生の
みなさん、ご卒業
おめでとうござい
ます。

みんなと過ごし
た3年間は、私に
とっても楽しく有
意義なものとなり
ました。

今年度は、新型
コロナウイルス感
染症感染拡大の影
響でいろいろなか
とがありました。学校行事がなくなったり、
進路関係の日程が急に変更になったり、不
安な1年でした。

その中でも、進路実現などいろいろなこ
とに頑張っているみんなの姿は今でも思い
出されます。この経験を活かして、夢
に向かって頑張ってください。

・凡事徹底・



工業化学科

前田 強

令和2年度も工
業化学の生徒は学
習活動、資格取得
ともに両立した学
校生活を送ってく
れました。この結
果が顕著にでたの
がジュニアマイス
ターの実績です。
これは数多くの資
格取得と難易度
によってポイント
を積み重ねること
で表彰されるもの
です。工業化学科
表彰者は18名と
全学科で最も多
く工業化学科でし
っかり学習に取り
組んだ結果と言え
ます。卒業生だ
けでなく在校生も
この1年と努力し
てくれたので来
年度はさらに優
秀な報告がでるこ
とを期待します。



工業化学科は、コロナに負けない人財育
成に努めていきます。

デザイン科

河崎 陽子

今年はコロナ禍
で今までは違
う1年でした。今
まで以上に自分
の行動が周囲へ
影響を与え、結
果として自分
に還つてくる。
でも特別なこ
とではなく当たり
前のことです。

卒業生も在校
生も、自分だけ
の視野にとどま
らず、社会や学
校での自分の
在り方を考える
前に前向きに変
化し続けるほ
しいと思います。
他者を思いやり
他者から愛され
る人になってく
ださい。



ロボット電気科

難波 岳

ロボット電気科
が開校されて3
年目、やっと完
成の年を迎えた。
本科ができてか
ら挑戦し始めた
ことに、3級技
能士電気機器
組立て(シーケ
ンス制御作業)が
ある。これは技
能検定のひとつ
で、難易度がと
ても高く、練習
できない検定試
験であるが、第
1期生の奥太晴
くんが成績優
秀者として県知
事表彰(金賞)を
受賞した。3級
技能士の受験申
請者が一般を含
めて千人を超える
中、受賞者6名
のうちひとりに
選ばれたものでは
ある。在校生の
みなさんも、奥
くんのように努
力を惜しまず、
自分の未来を拓
いて欲しい。



課長 より

教務課

福田 誠

今年度は、新型
コロナウイルス感
染症で、臨時休校
や様々な学校行
事の変更・中止を
余儀なくされまし
た。世界的に新
しい生活様式が模
索される中、来
年度新入生からは
1人1台端末の時
代が始まり、本
校でも新しい学
校生活のあり方
を検討しています。

生徒の心身の健康を第一に考慮しながら、安全な教育環境の確保のために、来年度に向けて準備を進めていきたいと考えています。

生徒課

下野 優児

今年度は、新型
コロナウイルス感
染症で、臨時休校
や様々な学校行
事の変更・中止を
余儀なくされまし
た。世界的に新
しい生活様式が模
索される中、来
年度新入生からは
1人1台端末の時
代が始まり、本
校でも新しい学
校生活のあり方
を検討しています。



3年生のみなさん、ご卒業おめでとうござい
ます。卒業しても、本校で過ごした3
年間を忘れることなく、将来の夢に向か
って頑張ってください。

進路指導課

山谷 総一

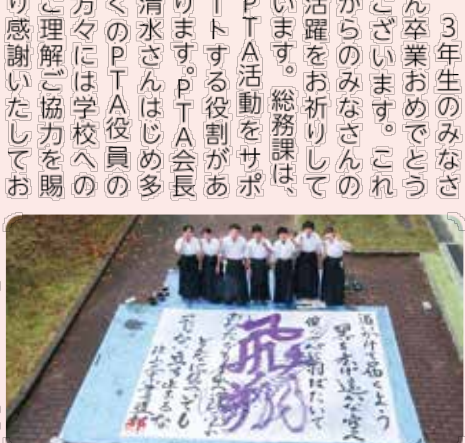
3年生の皆さん、ご卒業おめでとうござい
ます。今年度は、新型コロナウイルス感
染症の影響で、就職の日程がひと月遅くな
ったり、オープンキャンパスが中止にな
つたりで大変な1年でした。この新聞が発行
される頃には全員の進路が決定している
と思います。それぞれの進路先での活躍を
期待しています。

来年度以降、求人数の減少も考えられま
す。1・2年生はそれに備えてしっかりと
実力をつけるように、学習やその他の活
動にしっかりと取り組んでいきましょう。



総務課

小坂 淳一



3年生のみなさん、ご卒業おめでとうござい
ます。卒業しても、本校で過ごした3
年間を忘れることなく、将来の夢に向か
って頑張ってください。

生徒のコーナー

「生徒会長新旧対談」新旧生徒会長へインタビュー



旧会長 金藤 亜廉(工業化学科) 新会長 中谷 拓海(建築科)

Q1 旧生徒会長へ
「1年間やり終えた感想はどうですか？」

コロナの影響で生徒会長としてやる仕事はほぼなかった。初めての事態だったので、生徒会をどう運営していけば良いかわからず、個人的にあいさつ運動を議案として考えただけで、全校が集まることも、地域の方と接することもなく残念な一年となってしまった。

「1番印象に残っていることは何でしたか？」

会長になった当初からの目標だったあいさつ運動を1ヶ月に4回した。生徒会だけでなくほかの委員会も一緒に大規模にすることができた。去年書記としてあいさつ運動に参加したが、普段接点のない生徒同士では挨拶をすることがなく「する意味があるのかな」とずっと考えていたので、生徒会長になり、あいさつ運動を大きく展開できたことは本当によかったと思う。

生徒会

部活動 新チームの活躍 (新人戦の結果)

全国大会出場
中国大会出場
スキー部 男子2名 女子1名
スノーボード部 男子2名 女子1名
柔道部 団体・個人 (コロナで中止)
弓道部 (コロナで中止)
県ベスト4
弓道部 男子団体
柔道部 男子団体

Q2 新生徒会長へ

「これから会長として活動していく上での目標を教えてください。」

生徒一人ひとりの個性を活かせるように過ごしやすい学校生活をつくっていききたい。

「具体的にどんなことに力を注ぎたいですか？」

校内にゴミが落ちていたりが目立つので、駐輪場やトイレをはじめ、校内をきれいに工業のイメージを変えたい。

工業は敷地が広く、掃除が行き届かないところがあるので、そこを改善したい。

「目標の「個性を活かす」とはどのようなことですか？」

自由とルールは違うと思うので、たとえば服装・頭髮の決まりをきちんと作って、決まりを守って過ごしやすい学校生活を送れるようにしたい。

Q3 旧生徒会長から新生徒会長へのアドバイス

漠然と「何かをしたい」と思うだけではなく、今年のあいさつ運動のように「これだけは絶対やる」と明確な目標を決めて、すばやく行動していってほしい。何かひとつだけでいいので成果を残す活動をしてほしい。

Q4 新会長、アカンサス新聞を読む方へメッセージをお願いします。

生徒の代表として、みんなをひっぱっていきけるように気を引き締めたいと思います。

歴代の先輩方が続けてこられたあいさつ運動も引き継いでいきます。



新生徒会紹介

会長 中谷 拓海(建築科)

副会長(各科1名)

建築科……………出平 和也
土木科……………土井 大夢
機械科……………中塚 俊希
工業化学科……………大山 恭成
デザイン科……………三浦 悠夢
ロボット電気科……………山下 諄

書記……………9名
会計……………8名



県ベスト8
県大会出場
バドミントン・卓球・バスケットボール・ハンドボール
サッカー・ソフトテニス
地区大会
1年生大会
男子バレーボール・剣道・ラグビー
硬式野球部・軟式野球部
硬式野球部2回戦

PTAのコーナー

編集後記



今年度最後のアカンサスをお届けします。何もかもが、「いつもと違う」中、皆さんの努力や笑顔をたくさん詰め込んだ広報誌づくりに携われて幸せでした！皆さんのこれからが光射すものであります様に。3年生のみなさん卒業おめでとう。

アカンサス編集委員

田嶋(D3)・角谷(A3)・井堀(C3)・
板山(Ch3)・柳澤(A2)・近藤(Ch2)・
清水(Ch2)・小原(D1)

もうすぐ春です



三年間を振り返って。
息子はスライドでデザイン科に入学しました。入学式当日から問題を起こして迷惑をかけた。先生に反発し授業を受けられないこともあり、親としてヒヤヒヤの3年間でした。そんな彼が、自分で進路を決め、夢への一歩を今踏み出そうとしています。どんな時も温かく見守り、厳しい言葉をかけながらも決して見捨てず、息子を信じて下さった先生方に感謝をしています。ありがとうございます。

卒業に思うこと

「保護者としての3年間」